

いじめが起こった場合の組織的対応の流れ

いじめは未然の防止することが最良であるが、いじめを認知した場合には、特定の教職員が一人で抱え込んだり、隠したりすることなく、校長のリーダーシップのもと「いじめ対応チーム」を中心にして学年や学校全体で情報を共有し、組織的に対応する。いじめの解消に向けては、迅速な対応が大切であることから、情報を得てから学校の方針決定までをその日のう

